

蜂須賀 信明 議員

公共施設連絡バス路線のさらなる拡充を!!

公共施設連絡バス「かりまる」は、単に移動手段というだけでなく、高齢者の積極的な外出を促し、公共施設を利用し

バス路線の利便性向上に向けた定期的な見直しを行う際には、利用者のニーズを的確に把握し、その地域に合った公共交通を導入する必要があると考

佐原 充恭 議員

犬猫等のペットと安心安全に避難できる体制構築を!!

災害時には何よりも人命が優先されるが、家族の一員であるペットとの同行避難は、動物愛護だけでなく、飼い主である被災者の心のケアの観点からも大変重要である。環境省の指針において、一般避難所への避難や関係団体による支援などの基本フローが示されているが、本市はどの程度準備をしているか。



大切なペットを安心して避難所に同行させることができる環境を整備を

市内6中学校をペット同行避難可能とし、屋外の駐輪場を飼育場所としている。飼い主に対しては、災害への備えとして、しつけや健康管理、所有者の明示、ペット用品の備蓄、一時預け先の確保等を市民日より啓発している。

屋外での隔離は問題もある。一般避難所への同行避難で想定される課題について、市の見解は。避難用品の準備、鳴き声や臭い、動物が苦手な方やアレルギーのある方への配慮などの課題が想定される。

校庭の一角で車中泊のほか、ペット同行避難専用の避難所を開設し、ペットと飼い主を引き離さず、一般避難者と重ならない避難行動を促すことが最適かつ現

上田 昌哉 議員

未来的に施設機能を維持した上で経費の削減に努めていく

刈谷市の施設等の変遷を見ると、法人市民税の変動が大きい。個人市民税、固定資産税及び都市計画税は安定している。市はどう分析しているか。

地方税のうち個人市民税、固定資産税及び都市計画税は、景気などの影響による税収の変動は少なく、どの地方公共団体にとっても税源が広く存在し、その偏在が少ないという性格を持っているものと考えている。

鈴木 浩二 議員

日本一安心安全なまちを目指し、通学路整備の加速を!!

全国的に報道された千葉県八街市の登下校中の児童の事故を踏まえ、国から通学路の危険箇所を抽出して取りまとめるよう通知があり、通学路の危険箇所について再点検を実施したと聞いている。今年度の通学路及び学区内の危険箇所に対する改善要望件数はどのようか。また対応予定は。

改善要望は全部で133件であった。そのうち、改善予定となったものが65件である。本市でも10月に、松栄町の交差点で通学中の児童が重軽

实际的だと考えるが、市の見解は。引き続き、調査研究を進めるとともに、在宅避難をはじめとした分散避難について市民の皆様に啓発していく。

伊藤 幸弘 議員

自治会加入者減少は地域の喫緊課題。加入促進の支援策強化を!!

本市の交通安全対策に遅れが出ないよう、市道の対策も

本市の自治会加入率は、2030年度には60%を割るかも知れず、地域力低下が危惧される。行政にとっても憂慮すべき事態と考えるが、現状の加入率低下に対する課題認識は。

自治会の加入率の低下は全国的な問題であり、地域コミュニティの在り方にも影響を与えている。防災や防犯の面からも、安心安全な市民生活の維持に必要な地域力の低下につながるおそれがあると考えている。

渡邊 妙美 議員

子供たちの人権や多様性を尊重するために制服の見直しを!!

学校制服の見直しに取り組むこととなった経緯は。制服の見直しに至った主な理由としては、機能的な課題解決と子供の多様性への対応である。機能的な課題解決については、動きやすさや暑さ・寒さへの対応となる。また、子供の多様性については、制服の幅を広げることで、子供たちが抱え

谷口 睦生 議員

デジタル社会における高齢者の情報格差解消に向けた対策を!!

国が進めるデジタル活用支援推進事業、また県が進める高齢者デジタルサポーター事業の内容は。

国のデジタル活用支援推進事業は、携帯事業者やICT企業等が事業を受託し、スマホの基本的な操作方法や行政サービスオンライン申請等に関する講座などを参加費無料で実施するもので、市内でも一部の携帯ショップで実施している。県の高齢者デジタルサポーター事業は、スマホの基本操作や機能などの講習を受講した「デジタルサポーター」を派遣する事業である。国の事業、県の事業ともに高齢者の情報格差とデジタル活用における不安の解消を目

星野 雅春 議員

行政が市民休暇村を所有する意義はどこにあるのか。

市民に対し、豊かな自然環境の中で、遊びやレジャーを

とで、価格を抑えていきたい。性的多様性への対応はどう考えているか。

機能的な観点から男女区別のない制服を望む声があり、また、体と性自認の不一致に悩む子供への認識が高まっている。そのため、本市においても、子供の多様性を尊重し、制服の選

城内 志津 議員

子どもや若者の相談支援が十分に行えるよう委託の見直しを!!

子ども・若者総合相談窓口の相談体制、相談件数及び相談者数は。

毎週土曜日に4枠、1回1時間の相談を受け付けている。令和2年9月の開設から3年11月末までで28人、延べ187件の相談を受けている。現在の待機者は10名と聞いている。

平成27年度に実施した内閣府の全国調査によると、15歳から39歳までのひきこもり状態にある子供・若者の割合は1.57%であり、本市の当該年齢の人口に当てはめると約770人と推定される。

新海 真規 議員

学習端末による指導方針を確立するための研修・研さんを!!

刈谷市は、令和2年3月末までに全ての小中学生にタブレット端末の配布を完了したが、全国的に見ても早い対応であり、高く評価する。活用状況は。

各教科でインターネットを用いた調べ学習、自分の考えを文章や図にまとめる活動などを行っている。また、子供たちの考えを並べて表示し、比較・分析をし、考えを深めている。

扱の幅を広げるようにしていく。今後の学校制服見直しのプロセスはどうなっているか。

デザインを3種類に絞り、サンブルの制服を市内中学校で順番に展示している。生徒・保護者にアンケートを取り、検討委員会を開催し、令和5年度からの導入を目指していく。

主な答弁者・教育部長

子どもや若者の相談支援が十分に行えるよう委託の見直しを!!

相談体制を拡充していく必要がある。また、開設日は少なく、場所も子ども相談センターを借りしているような状態で足りていない。子ども相談センターと一体的な運営をしてはどうか。

子ども相談センターは3歳から19歳までを対象とし、相談内容や体制が異なるため、一体化については考えていない。生活面に焦点を当て、地域の関連機関につなげ、訪問支援等のアウトリーチ支援ができる「スクールソーシャルワーカー」の必要性について、見解は。

スクールソーシャルワーカーの配置は選択肢にある。配置している自治体を参考に研究を進めているところである。

主な答弁者・教育部長

学習端末による指導方針を確立するための研修・研さんを!!

学習端末は授業以外では取っ保管庫に鍵をかけて保管しているとのことだが、そのほかのいじめなどへの対策は。

グループウェアのチャット機能を利用不可としており、個々の子供の名前と管理番号のシールが貼られた端末を必ず使うように指導している。学習端末には、子供の興味を大きく刺激することや学び

の進捗状況を把握しやすいなどのメリットがあるが、課題は。

端末整備が早急に進んだため、操作等に不慣れた教員もいるが、研修により対応する。

揚張 慎一 議員

岩ヶ池公園の整備状況は!!

現在の岩ヶ池公園の整備状況は。

スマートインターチェンジ上り線の整備に伴い、公園施設の再整備や県道名古屋岡崎線をまたぐ園路橋「オアシスレインボー」の整備を行っている。また、下り線では、岩ヶ池西側の駐車場において、スマートインターチェンジに接続する市道からの出入口を整備している。

第3期、第4期整備区域の整備内容や課題及び時期は。現在、魅力あふれる公園づくり事業において、水と緑に包まれた豊かな自然やスマートインターチェンジの整備効果を生かし、新たな魅力の創出を目指すための新たな施策に取り組んでいる。また、課題については、用地の確保や計画に対する地元

の理解が必要であるとされている。整備の時期については、構成

行政が市民休暇村を所有する意義はどこにあるのか。

含め、状況を注視しながら調査研究をしていく。引き続き児童生徒の通学路の安全確保のため、県との連携を密にしていきたい。

伊藤 幸弘 議員

自治会加入促進の支援策強化を!!

自治会に対しては、様々な助成制度を設けている。民間委託は、地区と検討をしたが現行の配布方法を希望する意見もあり、継続している状況である。

自治会加入を促す規定を定める「自治会加入促進条例」を制定し、課題解決に向けた取組を前進させていくべきでは。

住民の理解と共感を得られるよう啓発に努めるとともに、自治会と協力しながら、自治会加入促進を支援していきたい。

渡邊 妙美 議員

子供たちの人権や多様性を尊重するために制服の見直しを!!

保護者が心配するのは購入費用だと思いが、制服の値段設定をどのように考えているか。家庭に過度な経済負担がかからないよう、現行の制服を廃止することなく、併用したいと考えている。また、新しい制服は市内統一デザインにするこ

ループウェアを使って授業の様子を配信するなど、オンラインによる学習支援を実施している。

不登校も含め長期に欠席している子供のうち希望する子供に対し、タブレット端末を長期に貸出し、オンラインでの個人面談、学習プリント配付、グ

主な答弁者・都市政策部長

岩ヶ池公園の整備状況は!!

民間との連携の可能性があるなどの整備手法を整理するとともに、今後、予定している県道東側の駐車場整備の完了時期を踏まえ、整備計画を立案する中で検討していく。

公園駐車場の利便性向上に対する考えは。

駐車場間を接続する連絡通路の整備、信号交差点からのアクセス道路や県道をまたぐ園路橋の整備により、公園駐車場の全体の効率的な活用を推進するとともに、利便性の向上を図る。

「オアシスレインボー」をとり囲む周辺道路の交通渋滞を緩和

市民に対し、豊かな自然環境の中で、遊びやレジャーを



豊かな自然を通じ、市民の心身の健全な育成を図る市民休暇村「サンモリーユ下條」(長野県下伊那郡下條村)

リピーターが多いのはありがたいことだが、一部の人はか恩恵を受けていないとの指摘に対してどう答えるのか。

市民休暇村だけでなく、その他の文化施設やスポーツ施設等も、それぞれの分野に関心の高い方がそれぞれの施設を繰り返し利用しており、市民休暇村の公平性については、特に問題はないと考えている。

指定管理者は毎月及び年度終了後に報告書を提出することとなっている。また、指定管理者へのモニタリングを実施するため、年に4回程度、職員が市民休暇村に赴き、現地で定例会を開催している。

国が進めるデジタル活用支援推進事業、また県が進める高齢者デジタルサポーター事業の内容は。